《ドビュッシー没後100年》

津田真理 ピアノ・リサイタル

Mari Tsuda Piano Recital

Debussy



～ドビュッシーの色彩～

ドビュッシー *Debussy*

ベルガマスク組曲 *Suite bergamasque*
プレリュード／メヌエット／月の光／パスピエ

版画 *Estampes*
塔／グラナダの夕べ／雨の庭

喜びの島 *L'Isle joyeuse*

映像 第1集 *Images Book 1*
水の反映／ラモーを讃えて／動き

子供の領分 *Children's Corner*
グラドゥス・アド・パルナッスム博士／象の子守歌
人形のセレナード／雪は踊っている／小さな羊飼い
ゴリウォーグのケークウォーク

2018 11.6 (火) 18:30開場／19:00開演

JT アートホール アフィニス

［入場料(税込)］
全席自由 3,500円
主催：パシフィック・コンサート・マネジメント

［お問い合わせ・お申し込み］
PCM パシフィック・コンサート・マネジメント
03-3552-3831 http://www.pacific-concert.co.jp/

［プレイガイド］
イープラス http://eplus.jp/
ローソンチケット http://l-tike.com/ 0570-000-407(Lコード:35120)

※やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合がございますので、予めご了承ください。
※就学前のお子様のご入場・ご同伴はご遠慮ください。

Mari Tsuda Piano Recital

～リサイタルへの想い～

近代音楽の扉を開いたドビュッシー（1862～1918）は、
印象主義の絵画や文学にならって、それまでの和声、形式を捨て
新しい表現方法を打ち出しました。輪郭や調性のはっきりした音楽ではなく、
心の移ろいや印象を赴くまま表し、荘厳な世界を築き上げるのです。
自然、詩、想像力から産まれた繊細でふくよかな作品は、神秘的な美しさを秘め、
フランスの香りと共に聴く者の心を至上の楽園へと導きます。
没後100年に当たる2018年、
彼の精魂に満ちたピアノ曲を味わい頂けましたら幸いに存じます。



©Minako Ishida

津田真理［ピアノ］ *Mari Tsuda, Piano*

東京生まれ。桐朋女子高校・桐朋学園大学で学ぶ。その間、三浦浩、三浦捷子、林秀光各氏に師事し、全日本学生音楽コンクール第一位となる。同大学一年在学中にオーストリア政府の奨学金を受け、ザルツブルグのモーツァルテウム音楽院に留学、ハンス・ライグラフ氏に師事。1983年、第34回ヴィオッティ国際コンクール（イタリア）にて満場一致の第一位および特賞を獲得。その後ヨーロッパ各地でリサイタルを行い、数々の音楽祭に招かれた。1986年ボルドー音楽祭（フランス）で金メダルを受賞、同年モーツァルテウム音楽院を最優秀で卒業。その後、フランス・パリのエコール・ノルマル音楽院にてジェルメーヌ・ムニエ氏に師事して研鑽を重ね、1989年帰国。

以来、リサイタルでの活躍や、オーケストラとの共演を重ねる。共演した国内オーケストラとしては、読売日響、東京都響、新日本フィル、東フィル、東響、日本フィル、関西フィル、名古屋フィル、アンサンブル金沢、九州響など、海外オーケストラではウィーン室内管、ドレスデン・フィル、ポーランド室内管などがある。近年は、聴衆との対話を大切にしたコンサートにも力を入れており、解説を交えたレクチャーコンサートを数多く行っている。CD録音でも幅広く活躍しており、これまでに「モーツァルト・リサイタル」、「ショパン：スケルツォ全曲」、「夕暮れ時のサティ」、「ブレイズ・ドビュッシー&ラヴェル」、「ショパン：24の前奏曲」、「ロシア作品集」等をリリース。レコード芸術誌において、叙情性と豊かな詩情が高く評価されて準特選盤に選ばれるなど、音楽各誌で注目された。

http://maritsuda.web.fc2.com/



JT アートホール アフィニス

［アクセス案内］
〒105-8422
東京都港区虎ノ門2-2-1 JTビル 2F
地下鉄銀座線「虎ノ門駅・3番出口」より徒歩4分
地下鉄銀座・南北線「溜池山王駅・9番出口」より徒歩5分
地下鉄日比谷・千代田・丸の内線「霞ヶ関駅・A13番出口」より徒歩7分